

Reading and Discussion 1 英語 R D 1  
( L 2 )

1.00

1年次・前期

友繁 義典

環境人間学部

講義目的及び到達目標

- 1) 日本文化（歴史）について表現するのに必要となる基本的な英文を読んで理解・発信することができる
- 2) 上記の英文の内容の趣旨や要点を表現することができる
- 3) 読解のための基礎的スキルを習得している

Reading を通して、様々な表現を身につけ、読解力を養い、日本の歴史について英語で発信することができるようになることが求められる。

本講義では、日本の歴史に関する英文を読み、読解力を養うと同時に英語での発信にも役立つ英語表現を学ぶ。

第 1 回 イントロダクション 授業の内容、進め方などの説明

第 2 回 The Jomon period / The Yayoi Period

第 3 回 The Yayoi Period / The Tumulus Period

第 4 回 The Asuka Period (Part 1) / The Asuka Period (Part 2) (小テスト)

第 5 回 The Asuka Period (Part 2) / The Nara Period

第 6 回 The Nara Period / The Heian Period (小テスト)

第 7 回 The End of the Heian Period and the Rise of the Bushi / The Kamakura Period (Part 1)

第 8 回 中間試験

第 9 回 The Kamakura Period (Part 1) / The Kamakura Period (Part 2)

第 10 回 The Kamakura Period (Part 2) / The Muromachi Period (Part 1)

第 11 回 The Muromachi Period (Part 1) / The Muromachi Period (Part 2)

第 12 回 The Azuchi-Momoyama Period (Part 1) / The Azuchi-Momoyama Period (Part 2)

第 13 回 The Edo Period (Part 1) / The Edo Period (Part 2) (小テスト)

第 14 回 The Edo Period (Part 2) / The Edo Period (Part 2)

第 15 回 The Edo Period (Part 2) / The Edo Period (Part 3)

定期試験（期末試験）

The General History of Japan : 英語で学ぶ「日本の歴史」 五十嵐 昭人 著 南雲堂（生協等で購入する）

成績評価の基準

授業で学んだ内容に関する読解力と発信力が習得できている者に単位を授与する。講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて成績を与える。

成績評価の方法

成績は、日頃の授業態度、出席状況、試験などを総合して評価する。平常点40%、中間試験30%および期末試験30%とする。